

2024(令和6)年 7月 2日

報道関係者 各位

松山大学
(全2枚送信)

愛媛県警察・大学生ボランティア団体4-Rings協働による 自転車の盗難被害防止広報活動実施のお知らせ

松山大学では、大学生ボランティア団体「4-Rings(フォーリングス)」が愛媛県警察と連携して自転車の盗難被害防止広報活動を実施いたします。この取り組みは、自転車の施錠率向上による盗難被害の抑制を図ることを目的に実施するもので、当日は自転車の物色体験やワイヤーロックの切断体験などの体験により、施錠の重要性やワイヤーロックの防犯性の高さを大学生に体感してもらいます。ぜひ、ご取材ください。

開催概要

開催日時：2024年7月5日(金曜日) 11:45~12:30

開催場所：松山大学文京キャンパス 8号館南側

実施内容：

(1)自転車の物色体験

施錠の重要性を認識してもらうことを目的に、無施錠の自転車と施錠している自転車が混在する模擬駐車場を設置し、自転車を利用する任意の大学生に模擬駐車場からの自転車の持ち出しを体験してもらい、無施錠自転車の持ち出しが容易であることを体感してもらいます。

(2)ワイヤーロック切断体験

ワイヤーロックの防犯性の高さを認識してもらうことを目的に、工具を用いたワイヤーロックの切断がいかに困難であるかを体感してもらいます。

(3)ポスターの掲示

愛媛県警察生活安全企画課で制作した自転車の施錠を促すポスターを、愛媛県警察生活安全企画課職員と4-Ringsのメンバーが大学構内の駐車場に貼り付けします。

「4-Rings(フォーリングス)」代表 堀 俊樹さん(法学部法学科3年生)コメント



私たち4-Ringsは、松山市内で主に自分たちで企画した清掃や福祉などの様々なボランティア活動を行っています。そしてその中でも、毎月行っている活動に大学内での自転車施錠調査があります。これは警察官と共に、大学内にある自転車の総数と鍵がかかっていない自転車の台数を数えて未施錠率を把握し、未施錠の自転車には自転車施錠啓発のビラをつけるという活動です。今回は愛媛県警察署の方と共に、模擬駐輪場にある自転車を盗難する側の視点で物色する体験や、ワイヤーロックの切断を試みる体験を実施します。この活動を通して、学生に自転車に鍵をかけることの重要性を認識してもらい、施錠することが習慣化することで未施錠率の低下に繋がることを期待しています。

【学内地図】

※駐車場はございませんので、公共交通機関もしくは近隣のコインパーキングをご利用ください。

